

# 第3章 障がい福祉計画の成果目標

## 1 成果目標について

本項目では、障害者総合支援法に基づき厚生労働省が平成 29 年に改正・公表した「障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」（以下「基本指針」という。）に即して、平成 32（2020）年度の成果目標を設定します。

## 2 成果目標の設定

本計画では、計画期間内において以下の成果目標を設定し、施策を推進します。

### （1）福祉施設の入所者の地域生活への移行

#### ① 施設入所者の地域生活への移行

##### 国の指針

- ・平成 32（2020）年度末における地域生活に移行する者の目標値を設定する。当該目標値の設定に当たっては、平成 28 年度末時点の施設入所者数の 9%以上が地域生活へ移行することを基本とする。



##### 本市の目標

- ・平成 32（2020）年度末までの地域生活移行者数：3人  
（参考）平成 28 年度末時点の施設入所者：24 人

## ② 施設入所者の削減

### 国の指針

- ・平成 32（2020）年度末の施設入所者数を平成 28 年度末時点の施設入所者数から 2%以上削減することを基本とする。
- ※ 継続入所者の数を除いて設定するものとする。



### 本市の目標

- ・平成 32（2020）年度末時点の施設入所者の削減数：1人
- （参考）平成 28 年度末時点の施設入所者：24 人

#### 【目標値設定にあたっての考え方】

本市の平成28年度末時点の施設入所者数は24人となっています。第1期から第4期までの実績値を見ると、いずれも達成しておらず、地域移行者は各計画期間中に0～2人となっています。

基本指針と本市の地域生活への移行状況を踏まえ、平成32（2020）年度末までに地域生活への移行者を3人、施設入所者を1人削減することを目標とします。目標達成にあたっては、障がいのある人が地域での生活が可能となるよう、地域移行支援や地域定着支援、日中活動系のサービスやグループホームの充実を図ります。

#### 【参考：本市における地域生活移行の現状】

##### ■地域移行者数の推移（第1期～第4期障がい福祉計画）

実績	第1期 （平成 20 年度末）	第2期 （平成 23 年度末）	第3期 （平成 26 年度末）	第4期 （平成 29 年度末）
目標値	5 人	4 人	4 人	3 人
実績値	1 人	2 人	0 人	1 人
達成率	20%	50%	0%	33%

##### ■施設入所者数削減の推移（第1期～第4期障がい福祉計画）

実績	第1期 （平成 20 年度末）	第2期 （平成 23 年度末）	第3期 （平成 26 年度末）	第4期 （平成 29 年度末）
目標値	2 人	2 人	5 人	1 人
実績値(削減数)	4 人	3 人	0 人	4 人
達成率	200%	150%	0%	400%

## (2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム<sup>※</sup>の構築

### 国の指針

- ・平成 32(2020)年度末までに全ての市町村ごとに協議会やその専門部会など保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置することを基本とする。市町村単位での設置が困難な場合には、複数市町村による共同設置であっても差し支えない。



### 本市の目標

- ・平成 32(2020)年度末までに、精神障がいのある人の関係者の協議の場を設置する。

#### 【目標値設定にあたっての考え方】

本市では、「常滑市障がい者総合支援協議会<sup>※</sup>」（以下「総合支援協議会」という。）に「地域移行・地域定着支援検討会」を設置しています。当検討会では、精神科病院に長期入院している方の地域移行や定着に向けた支援方法等を検討しています。当検討会の充実や機能を強化し、知多障害保健福祉圏域会議精神保健福祉部会<sup>※</sup>との連携により、協議の場の設置を目指します。

基本指針では、平成 32 年度末の長期入院患者の地域生活への移行に伴う地域の精神保健医療福祉体制の基盤整備量（利用者数）を設定し、その数値を踏まえ、障害福祉サービス等の見込み量を設定するよう定められています。本市における基盤整備量（利用者数）は 10 人となっていますが、地域移行・地域定着支援検討会等で把握した長期入院患者の現状や過去の地域移行の実績から勘案して、基盤整備量（利用者数）を 3 人と設定し、障害福祉サービス等の見込み量を算出します。

## (3) 地域生活支援拠点等<sup>※</sup>の整備

### 国の指針

- ・地域生活支援拠点等について、平成 32（2020）年度末までに各市町村又は各圏域に少なくとも 1 つを整備することを基本とする。



### 本市の目標

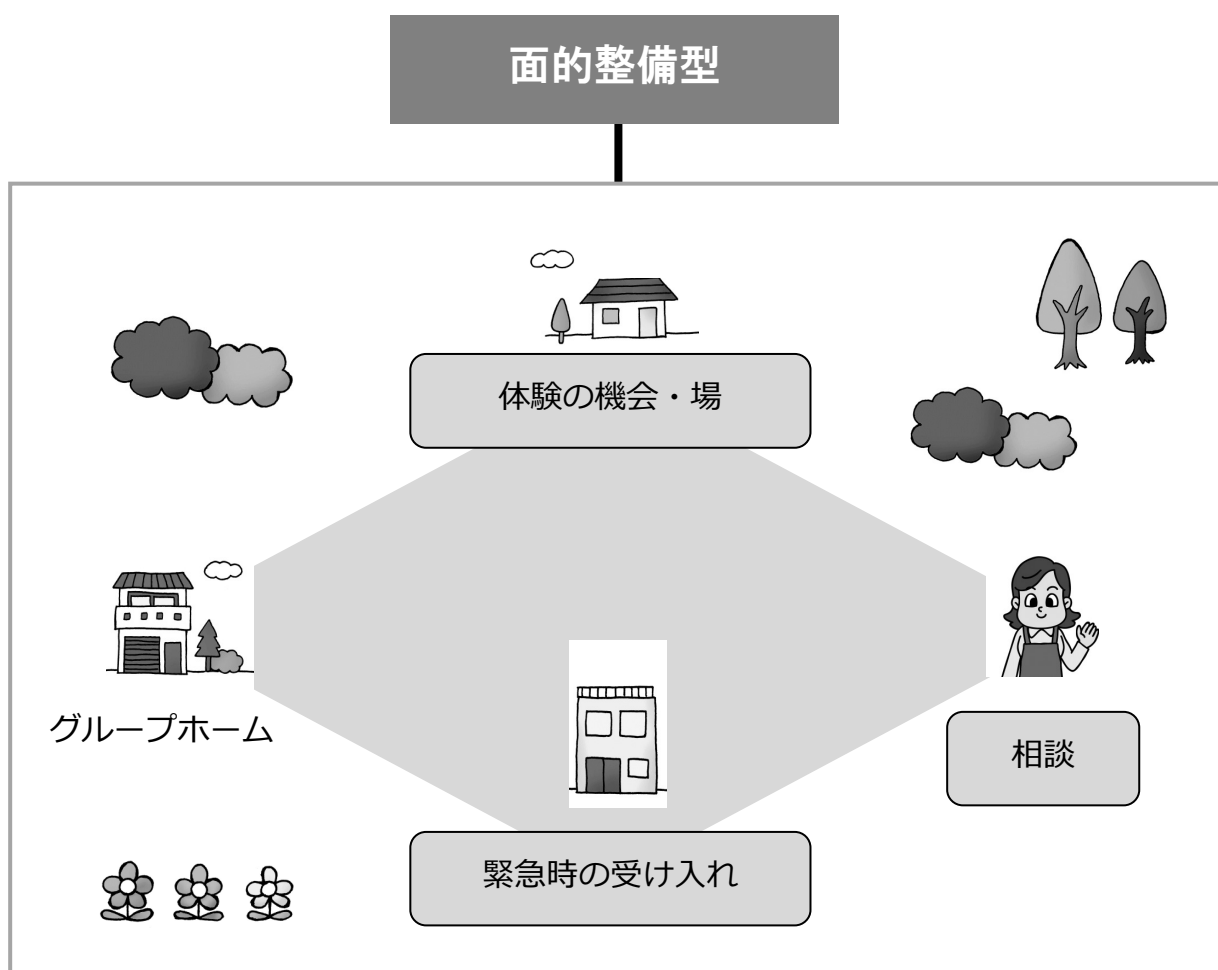
- ・平成 32（2020）年度末までに、地域生活支援拠点等（面的整備型）を整備する。

### 【目標値設定にあたっての考え方】

本市では、第4期障がい福祉計画において、平成29年度末までの地域生活支援拠点の整備に向け、総合支援協議会に「地域生活支援拠点整備検討グループ」を設置し、平成29年10月に「緊急時の受け入れ」の体制を整備しました。

本計画においては、その他の機能を充足するため、引き続き地域生活支援拠点整備検討グループで検討を進め、市内の相談支援事業所やグループホーム等、既存施設や事業所が連携した面的整備を進めることを目標とします。

### ■地域生活支援拠点（面的整備型）の整備イメージ（厚生労働省ウェブサイトより引用）



### 【参考】地域生活支援拠点（多機能拠点整備型）について

地域生活支援拠点の整備方法として、面的整備型の他に「多機能拠点整備型」があります。多機能拠点整備型は、障がい者が地域生活していくために必要な機能を、グループホームまたは障害者支援施設に集約するものとなっています。

## (4) 福祉施設から一般就労への移行促進

### ① 就労移行支援事業等を通じた一般就労への移行等

#### 国の指針

- 福祉施設の利用者のうち、就労移行支援事業等(生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援を行う事業をいう。)を通じて、平成 32(2020)年度中に一般就労に移行する者の目標値を設定する。当該目標値の設定に当たっては、平成 28 年度の一般就労への移行実績の 1.5 倍以上とすることを基本とする。



#### 本市の目標

- 福祉施設から一般就労への移行者数：15 人  
(参考) 平成 28 年度の一般就労移行者数：10 人

### ② 就労移行支援の利用者数の増加

#### 国の指針

- 就労移行支援事業の利用者数及び事業所ごとの就労移行率に係る目標値を設定することとし、就労移行支援事業の利用者数については、平成 32 (2020) 年度末における利用者数が平成 28 年度末における利用者数の 2 割以上増加することを目指す。



#### 本市の目標

- 就労移行支援事業の利用者の増加：13 人  
(参考) 平成 28 年度末時点の就労移行支援事業の利用者：11 人

### ③ 就労移行支援の事業所ごとの移行率

#### 国の指針

- ・事業所ごとの就労移行率については、就労移行支援事業所のうち、就労移行率が3割以上の事業所を全体の5割以上とすることを目指す。



#### 本市の目標

- ・就労移行率が3割以上の就労移行支援事業所の割合：**50%以上**

### ④ 就労定着支援による職場定着率

#### 国の指針

- ・障がいのある人の一般就労への定着も重要であることから、就労定着支援事業による支援を開始した時点から1年後の職場定着率に係る目標値を設定することとし、当該目標値の設定に当たっては、就労定着支援事業による支援を開始した時点から1年後の職場定着率を8割以上とすることを基本とする。



#### 本市の目標

- ・各年度における就労定着支援による支援開始1年後の職場定着率：**80%以上**

#### 【目標値設定にあたっての考え方】

本市では、平成28年度末の一般就労移行者数が16人、就労移行支援事業所の利用者数が11人と、第4期障がい福祉計画の目標値を大きく上回っています。

本計画においては、基本指針と本市の現状を踏まえ、以上のような成果目標を設定します。また、新たな指標として追加された就労定着率については、就労移行支援利用者等の実績を踏まえて目標を設定します。

目標達成にあたっては、就労移行支援事業所や相談支援事業所、「知多地域障害者就業・生活支援センター ワーク※」、ハローワーク等との連携を図り、事業を実施します。また、民間企業に対して障がい者雇用についての理解を促し、雇用の拡充を図ります。

【参考：本市における就労移行の現状】

■福祉施設から一般就労への移行者数の推移（第1期～第4期障がい福祉計画）

実績	第1期 （平成20年度末）	第2期 （平成23年度末）	第3期 （平成26年度末）	第4期 （平成29年度末）
目標値	2人	4人	2人	6人
実績値	3人	3人	9人	16人
達成率	150%	75%	450%	266%

■就労移行支援事業の利用者数の推移（第1期～第4期障がい福祉計画）

実績	第1期 （平成20年度末）	第2期 （平成23年度末）	第3期 （平成26年度末）	第4期 （平成29年度末）
目標値			5人	5人
実績値			3人	11人
達成率			60%	220%